

### 『島はぼくらと』

辻村 深月／著 講談社 913.6/ツジ／

瀬戸内海の小さな島、冴島。朱里、衣花、源樹、新の4人は島に高校がないため、フェリーで本土に通う。未婚の母の涙、Iターン青年の後悔、そして自らの淡い恋心…。17歳、ともに過ごす最後の季節を描く。

### 『リョウ&ナオ』

川端 裕人／著 光村図書出版 Z913.8/カワ／

小6の冬、いとこナオを亡くしたリョウ。中学生になった彼の前に現れたのは、リーダー育成団体「GeKOES」で同じユニットのメンバーだという、ナオにそっくりなナオミだった…。

### 『木曜日は曲がりくねった先にある』

長江 優子／著 講談社 Z913.8/ナガ／

カナトの木曜日は今も希望で輝いてる？ 中学受験に失敗し、冬眠を決意したミズキと、特別な感覚を持ち、人との共感をこぼむカナトが、鉱物を通じて心を通わせていく。

### 『タラ・ダンカン 1上』

ソフィー・オドゥワン＝マミコニアン／著 メディアファクトリー Z953.7/オド/1-1

鄙びた村で祖母と暮らす12歳の少女タラは、不思議な力があると判明して闇の一族に狙われる。彼女を救うために現れた魔術師は、彼女を「別世界」へとワープさせてしまい…。フランスで人気のファンタジーシリーズ第1弾。

### 『2.43』

壁井 ユカコ／著 集英社 913.6/カベ／

田舎の弱小男子バレーボール部に、東京の強豪校からワケあり選手がやってきた。目指すは全国！ まぶしいほど純粹、てれくさいほどまっすぐな青春小説。

### 『マツリカ・マハリタ』

相沢 沙呼／著 角川書店 913.6/アイ／

廢墟に住む謎の変人美少女・マツリカに命じられて、学校の怪談を調べる高2の柴山は、自殺した「1年生のりかこさん」の怪談話を聞き…。妄想と青春の学園ミステリ。

### 『花や咲く咲く』

あさの あつこ／著 実業之日本社 913.6/アサ／

戦争の影が色濃くなる昭和18年、ひそやかなおしゃれに胸をときめかす少女たち4人の友情と運命を、あたたかな筆致で描く。太平洋戦争を舞台にした、感動の“戦時下”青春小説。

### 『鶏が鳴く』

波多野 陸／著 講談社 913.6/ハタ／

高校3年生の伸太は、かつてのバンド仲間引きこもり中の健吾の部屋に忍び込んだ。どちらが相手より上か確かめるため。お互いの素の心に向き合うため。夜通し続く対話の果て、2人に光は見えただろうか。



☆11月2日(土)から11月24日(日)まで、2階児童コーナーにて「星と月」の展示を行います。ぜひお立ち寄りください！★

